

健康すこやか学級に 行ってきました。

区内17学区で行われている
「健康すこやか学級」に訪問させていただきました。
今回は川岡東学区でお話を伺いました。

中嶋 (ボランティア コーディネーター)



こんにちは。
健康すこやか学級を
見せてもらいに来ました。
今日はよろしくお願いします。

宮原さん (ボランティア)

こんにちは。
よく来てくださいましたね。
今日はよろしくお願いします。



〈体操の時間を見学〉



中嶋 プログラムの説明がとても分かりやすいですね。

宮原 参加されている方が
分かりやすいように工夫しています。

川岡東学区では▶
健康すこやか学級のことを「いきいき筋トレ教室」とよんでいます。

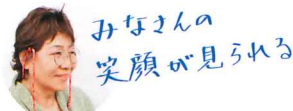
健康すこやか
学級とは
地域で高齢者の
健康づくりを進める
取り組みです。

中嶋 参加者だけでなく、スタッフも頭の体操にもなり、
体も動かすので私たちにも嬉しいですね。

宮原 そうなのよ。ボランティアの育成にも力をいれているのよ。

中嶋 そうなんです！
宮原さんの力の源、やりがいって何なんですか？

宮原 やっぱ、
来てくださる皆さんの
笑顔が見られることかな。



中嶋 笑顔が見られるとこちらも嬉しくなり、
頑張ろうという気持ちになりますものね。
今日は一日ありがとうございました。



ボランティアセンターでは、「ボランティアをしてみたいけれど…」、
「ボランティアに来てもらいたい！」など、
さまざまな相談を受け付けています。
健康すこやか学級以外でのボランティア活動についても
お気軽にご相談ください。



移転先
「三ノ宮街道」
バス停すぐ



西京区社会福祉協議会

事務所移転のお知らせ

西京区社会福祉協議会は、平成31年4月1日から、
下記住所に移転します。

移転先

〒615-8156
京都市西京区榎原百々ヶ池31-18
西京ふれあい地域福祉センター 1階

電話番号、FAXは変わりません。

TEL:075(394)5711 FAX:075(394)5712

社会福祉法人

京都市社会福祉協議会 ケアワーカー募集

勤務形態 グループホーム、小規模多機能型居宅介護での介護業務

時給 980円～1,130円 ※資格、経験により加算あり(無資格・未経験の方でも可)

勤務日 週1日～週5日(応相談)

勤務時間 8時30分～17時15分(時間内で応相談、短時間勤務可)

勤務地 京都市西京区榎原百々ヶ池(阪急桂駅からバスで約6分、バス停「三ノ宮街道」下車すぐ)

西京区榎原に 平成31年3月
新規施設オープン!

連絡先

京都市社会福祉協議会
介護保険事業部

TEL:075(354)8740

陽だまり通信

やさしさあふれるまちづくり

No.55 平成30年度 No.2

社会福祉法人
京都市西京区社会福祉協議会
京都市西京区桂町23-4
TEL.394-5711 FAX.394-5712
http://www.kn-cosw.jp/

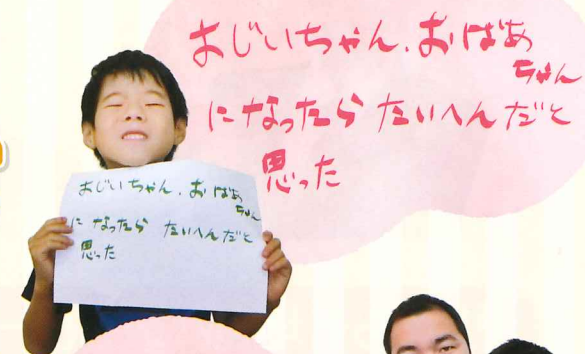
日常を知ることから

お年寄りや障がい者の日常を体験して、わかること

思いやりの心を



あじいちゃん
あばあちゃん
たいへんそうだな



むずかしかった。
工夫されているものと
初めて知りました。



手をまげるのが
むずかしかった。

障がい者体験



視覚障害を
体験できる
メガネを付けて
豆掴みに挑戦!



サポーターで
肘が曲がらず
悪戦苦闘!

車イス体験



車イスは
ゆっくり押さないと
こわい!

平成30年
10月20日

新林まつり
新林小学校にて

社会福祉協議会では、障がいのある方のことを知ってもらうため、学校や地域の催しを通して、交流・啓発・体験学習などを行っています。

“新林まつり”では、高齢や障がいのある方の疑似体験と車イス体験のコーナーをつくり、約100人の子どもたちに体験してもらい、それぞれの想いを表現してもらいました。

あなたのできそうなことは 何ですか？



社会福祉協議会では、一人ひとりが幸せに暮らしていけるよう、自分のことだけでなく、お互いを大切にし、一緒に支えあって生きていくことができる地域づくりを目指し、普及啓発活動や学習会等、地域の方々と一緒に取り組んでいます。

私たちも地域に住む一人の住民

“障がいがあっても、みんなが住む地域で暮らしている一人の住民だということを伝えたい”という想いから、地域への障がい者理解の促進を目指して西京区総合防災訓練に参加しました。

ふだんから声も
“声”をかけて
もらいたい



西京視覚障害者協会 和久田さん



平成30年
11月23日
西京区
総合防災訓練
福西小学校

地域の方と一緒に水防訓練に参加

私たちに出来ることを...

嵐山東学区では、視覚障がいのある方を知る体験講座を、今年度2回行なっています。11月には、手引き歩行の本格的な実践として、嵐山東公園を周回しました。

見える事の
今日アイマスクをして ようにびと
当時者になった事で ひしひしと
これから、目の不自由な 感じました。
方に、どうフォローしたか
良みがよく分かりました、
目の見える喜び
をととても多く感じました。



平成30年
11月24日
視覚障害者
手引き体験
嵐山東公園

アイマスクをして
手引歩行の実技体験

講師 松永さんと、
受講者の皆さん

学んだことを活かしたい！

区社協では、“障がいのある方を理解する”をテーマに、今年度、川岡小学校他3校の福祉学習に協力しています。

毎日こわい思い
をしているので見かけたら
助けてあげようと思いました。

どんな人でも
こま.ていたか
声をかけてあげる！



川岡小学校4年生の児童たち

学校を
対象とした
福祉教育の
推進
川岡小学校

見えにくさを実感 ~ロービジョン体験~

視覚障害者は、全盲の人の他に、視野が狭くなるなど生活に不自由を抱える様々な見え方をする「ロービジョン」という状態の方がいます。区社協では、ロービジョンの理解をすすめるため、特殊メガネを使って迷路ゲームをするなどの体験ブースを設置し、約200人に体験いただきました。

自分の“普通”は皆の“普通”じゃない
あるとすごくなりました。
たすけな. あけ
た い. そ



体験してくださった皆さん

平成30年
11月17日
西京区民ふれあいまつり
ロービジョン
体験
ラクセーナ周辺

西京に手話の花がいっぱい咲きますように...

西京区にある手話サークル「たけのこ」「サンシャイン」「みみずく」と京都市聴覚障害者協会西京支部の皆さんと一緒に手話の普及啓発を目指し、西京区民ふれあいまつりにて手話コーラスを披露しました。

西京に
手話の花が
いっぱい咲きますように

手話コーラスの皆さん



小さな子どもも
一緒に手話をしてくれました！

平成30年
11月17日
西京区民ふれあいまつり
手話コーラス
ホテル京都
エミナス

Midamini Column

福祉は
“しあわせ”

福祉の「福」も「祉」も、どちらの字も「しあわせ」という意味があります。私たちは福祉のことを、「ふだんのくらしのしあわせ」と言ったりしています。つまり、「福祉」とは「一人ひとりの幸せ」のことを言います。何を幸せと感じるかは一人ひとり違いますが、誰もが「自分の幸せ」を願っています。だからこそ「他の人の幸せ」も大切にすることが求められているのではないのでしょうか。